

2017-18 USASF Dance **ルール**用語集

※この用語解説は USASF(United States All Star Federation)の 2017-2018 年版 Glossary を和訳したものです

赤文字：修正 Updated 2017/8/14

Airborne (executed by Individuals, Groups or Pairs) エアボーン/空中（個人、グループ、ペアでの実施）：

他の人や演技フロアから離れて宙に浮いている状態または技

Airborne Hip Over Head Rotation (executed by Individuals) 空中での縦回転(個人での実施)：

タンブリングの技で、演技フロアから離れて宙に浮いている時間があり、腰が頭を超える回転を続けてすること

（例：ロンダート、バック転など）

Axis Rotation 回転動作： 垂直/水平の軸を中心として回転する動作

Category カテゴリー/部門： 大会における、演技のスタイルでの区分

（例：ジャズ、ボン、ヒップホップ、コンテンポラリー/リリカル、キック、バラエティーなど）

Connected/Consecutive Skills 連続技： テクニックの間に静止/ステップなどを含まず、すぐに連続してテクニックを行う動作

（例：ダブルピルエット、ダブルトータッチなど）

Contact (executed by Groups or Pairs)コンタクト(グループ、ペアでの実施)：

2名（もしくはそれ以上）のお互いの身体が接触している状態。頭髪や衣服の接触は入らない

Dance Lift ダンスリフト（グループ、ペアでの実施）： 1名もしくは2名以上のダンサーによって、他のダンサーを持ち上げ、

下ろす動作。ダンスリフトとは、ダンサーを「持ち上げる」こと、または「持ち上げられる」こと

「Executing Dancer(s)=実施する人」と「Supporting Dancer=支える人」で構成される

Division ディヴィジョン/編成： 大会における、年齢やメンバー構成での区分（例：シニアコエド、タイニー、ジュニアなど）

Drop 空中からの着地（個人による実施） 衝撃を抑えるための手/足で体重を支える動作が無い状態で、空中から足や手以外で

着地をする動作

Elevated 持ち上げられる： ダンサーがより高い位置へと動かされる動作

Executing Dancer 実施するダンサー： グループやペアを組むダンサーにサポートされて技を「実施する側」のダンサーのこと

Head Level 頭のレベルの高さ： 規定された標準的な高さ；ダンサーが足を伸ばし直立した状態での一般的な頭のとっぺんの高

さを指す(床からのおおよその高さをあらわすものであり、足の曲げ伸ばしや逆さまになることは想定しない)

Hip Level 腰のレベルの高さ： 規定された標準的な高さ；ダンサーが足を伸ばし直立した状態での一般的な腰の高さを指す

（床からのおおよその高さをあらわすものであり、足の曲げ伸ばしや逆さまになることは想定しない）

Hip Over Head Rotation (executed by Individuals) 腰が頭を超える回転(個人での実施)：

タンブリングにおいて、ダンサーの腰が頭を超えて回転していく連続的な動作を指す（例：後方転回、側転など）

Hip Over Head Rotation (executed in groups or pairs) 縦回転(2人組・グループでの実施) :

ダンスリフトやパートナーリングにおいて、実施するダンサーの腰が頭を超えて回転していく動作を指す

Inversion /Inverted 逆さま姿勢 : ダンサーの腰、尻、足の全てが、頭や肩よりも高いところにある状態

Inverted Skills (executed by individuals) 逆さま姿勢の技(個人で実施) :

ダンサーの腰、尻、足の全てが、頭や肩よりも高い位置に来た状態で停止、失速、**勢いを変化させる技。**

Partnering パートナーリング(ペアでの実施) :

2人のダンサーがお互いの補助を受けて行う動作のこと。パートナーリングには「支える動作」「実施する動作」の両方が含まれる

Perpendicular Inversion (executed by Individuals) 垂直逆さま姿勢(個人で実施) :

逆さま姿勢で、かつ、頭、首、肩が一直線にフロアの面に対して 90 度に並んでいる状態

Prop 小道具 : 演技に手で扱う物、**ルーティン内の視覚効果を高めるために使われる**

Prone うつ伏せ : 体の前面が床、背面が上を向いている体勢

Shoulder Inversion (個人で実施) : 演技者の肩と背中の上部が演技フロアに触れている状態で、ウエスト、腰と脚が頭と肩より高い位置にある体勢

Shoulder Level 肩のレベルの高さ : 規定された標準的な高さ ; 人が足を伸ばし直立した状態での一般的な肩の高さを指す。(床からのおおよその高さをあらわすものであり、足の曲げ伸ばしや逆さまになることを想定しない)

Supine 仰向け : 体の背面が床、前面が上を向いている体勢

Supporting Leg 軸足 : 技を行う際に、体重を支えている足

Supporting Dancer 補助するダンサー : ペアやグループでの技の際に、実施する人を支える人/主に接触している人を指す

Toss トス : ダンサーを投げる/放す動作。トスの動作が始まる際、実施するダンサーの両足は演技フロアから離れている

Tumbling タンブリング : アクロバティック/体操的な技の総称。他者からの補助は無く、個人で行うフロアから始まり、フロアに着地する。(倒立など、腰が頭を超える回転を含まないものもある)

Vertical Inversion 垂直倒立状態(グループ/ペアでの実施) :

補助するダンサー又はダンサー達に直接体重を乗せて逆さま倒立姿勢になり、静止・減速する技

Working Leg 動かす足 : テクニック・技を行う際に、動かしている/勢いをつける/ポジションを決める側の足

2017-18 USASF Dance スキル用語集

※この用語解説は USASF(United States All Star Federation)の 2017-2018 年版 Glossary を和訳したものです

赤字：修正 網掛け：削除された項目

Updated 2017/8/14

Aerial Cartwheel 側方宙返り・着手なし側転：(手の支持なし・空中で腰が頭を超える回転技)

演技フロアに手をつかずに側転をする空中タンブリング

Axel アクセルターン：(軸回転を含む空中で行う技)

ターンの一種。動かす足は空中で円を描いてからパッセにし、軸足で床から離れ、空中で体を回転させる技。着地は元の軸足で行う

Back Handspring 後方倒立回転跳び：(手の支持あり・空中で腰が頭を超える回転技)

脚を地面につけた状態から、後ろ向きに回転しながらジャンプし、倒立の姿勢を通り、その後、腕と肩の力で体重を押し上げ再び両足で立つことによって完結する技

Back Walkover 後方転回：(手の支持あり・空中に浮かない腰が頭を超える回転技)

空中に浮かないタンブリングの 1 種。身体を後方へアーチ状に反って両手が先に床に着き、腰が頭上を通り片足ずつ着地して元に戻る技

Backward Roll 後転：(手の支持有りの空中に浮かない腰が頭を超える回転技)

床の上で、背骨を丸くし、身体をボールのようにして後ろ向きに転がり、腰が頭を超えて回転する技

Calypso カリプソ：(空中で行う技) ターンリープの一種。宙で円を描くように前脚を伸ばし、回転をするように踏み切る。後脚は後方に伸ばし、前足から着地する。(後脚はアチチュードポジションの場合もある)

Cartwheel 側転：(手の支持あり・空中に浮かない腰が頭を超える回転技)

両手/片手で身体を支えつつ側方に回転し、片足ずつ着地する技

Chasse' シャッセ：つなぎのステップの一種。片足を前に滑らせ、もう一方の足で前足を追いかけるように続ける (「chase」=「追う」の意)

Coupe クツペ：片足をもう一方の足の足首の位置に置くポジション。すばやく脚を入れ替えながら行う

Coup de Pied (ク・ドウ・ピエ) と呼ばれる。(「coupe」=「cut/切る」の意)

Develope' デベロツペ：パッセや膝を曲げた状態を通してから脚を伸ばして行く動作 (「develop」=「発展させる」の意)

Dive Roll 飛び込み前転：(手の支持あり・空中で腰が頭を超える回転技)

両手がフロアにつく前に、両足がフロアから離れる前転

Forward Roll 前転：(手の支持あり・空中に浮かない腰が頭を超える回転技)

床の上で、背中を丸くし、身体をボールのようにして前方に転がり、腰が頭を超えて回転する技

Fouette フェット : ターン的一种。通常は連続して行う。一方の脚は空中で円を描くように動かしてパッセにする動作を繰り返し、軸足はプリエとルルヴェを交互に行いながら回転する。(「whip」=「ムチ」の意)。脚を横の位置や2番ポジションでも行う(フェッテアラセコンド)

Fouette a la Seconde フェット・ア・ラ・セコンド : ターン的一种。通常は連続して行う。一方の脚は90°(床と平行)に空中で円を描き、軸脚はプリエとルルヴェを交互に行いながら回転する

Front Aerial フロントエアリアル : (手の支持なし・空中で腰が頭を超える回転技)

タングリングの空中技で、手をフロアにつくことなく前方転回を行う

Front Walkover 前方転回 : (手の支持あり・空中に浮かない腰が頭を超える回転技)

空中に浮かないタングリング的一种。フロアを離れることなく前方に両手を着き、腰が頭上を通り、反った姿勢を経て、片足ずつ着地して元に戻る技

Glissade [glee-SOD] グリッサード : つなぎのステップ的一种。一方の足からもう一方へ体重を移しながら行う

(「glide」=「滑る」の意)

Handstand 倒立 : (手の支持あり・空中に浮かない逆さま姿勢の技)

空中に浮かず、回転でもないタングリング技。頭と耳に沿うように伸ばした手で支え、体を垂直逆さまにする動作/状態

Headstand 頭支持倒立 : (手の支持あり・空中に浮かない逆さま姿勢の技)

空中に浮かず、回転でもないタングリング技。頭と両手を床に着き、体を垂直逆さまにする動作/状態

Jette ジュッテ : 片方の足で踏み切って素早く前脚をポジションまで動かし、もう一方の足(前足)で着地するリープ

様々な方向、型、姿勢で行うことができる

Kip up キップアップ(跳ね起き) : (アプローチでは空中に浮かず、下降する時に空中に浮く、逆さまの姿勢の技)

仰向けの状態から、肩の方に少し転がりながら腰をフロアから持ち上げ逆さまの状態になる。腕と/または足、体のコアと勢いを使い、ダンサーは身体をフロアから上の方へ持ち上げる。体をまっすぐに保ち、両足で着地し起き上がった状態で技は完了する

Leap リープ : (空中で行う技) 床を踏み込んで空中に浮く技的一种。プリエで床を踏み込んで片足から空中に浮き、踏み切りと反対側の片足で着地する技

Passe パッセ : 軸足のひざの高さにもう一方の足のつま先を伸ばしてつけるポジションまたは動作

(「pass」パス(通過する)の意)。パラレルもしくはターンアウトの状態で行う

Pirouette ピルエット : (軸回転) 膝を曲げた状態から(プリエ)から、片足(軸足)で上がる(ルルベ)時に体を回転させる

技。ピルエットは様々なポジションで行うことができる。(「whirl」=「回る」の意)

Plie プリエ : 技の準備や着地の際に、ひざを曲げたり、緩めたりする動作。(「bend」=「曲げる」の意)

Releve ルルベ : 足の指の付け根 (ball ボール) で立ち、かかとを上げて体を引き上げる動作
(「rise」 = 「あがる/上昇」の意)

Round Off ロンダート : (手の支持あり、空中で腰が頭を超える回転技)

片方の足で踏み切り、両足で同時に着地する(注: 頭の上で腰が回転したところから空中技になる)

Shushunova シュシュノヴァ : (空中で行う技) ジャンプのバリエーションの一種。トータッチやパイクジャンプから、脚を体の後ろに回し、胸からうつ伏せ (腕立伏せ) 体勢で着地する技

Stall ストール : 空中でなく、回転でもないタンブリング技。主にヒップホップの中で行われる。片手/両手で身体を支え、途中で動きを停止する。逆さ、またはバランスを集約した変わった姿勢で行うことが多い。フリーズとも言う

Stationary Turn ステーションナリーターン : 軸足が床の表面に固定されて動かないピルエットターンのようなターン
(シェネ、ピケなどはステーションナリーターンに含まれない)

Toe Touch トータッチ : (空中で行う技) ジャンプの一種。両脚を左右に広げながら上げ、胸を起こした状態で、脚をターンアウトさせる。一般的にアームスは T ポジションに保つ

Tour Jete ツアージュッテ/トゥールジュテ : (軸回転を含む空中で行う技) 一方の脚を前に振り上げて跳び、空中で 180°振り返りながら脚を入れ替え、踏み切り足と逆の脚で着地する

Windmill ウィンドミル : 空中でなく、回転でもないタンブリング技。仰向けから、背中と胸を使って回転し、さらに身体のを V 字にした脚を旋回させる。脚の反動を使って、背中が下の体勢から胸が下になる体勢へ反転する技